

事業所職員 向け 児童発達支援 自己評価表

事業所名 盛岡ひまわり学園

別紙 3

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	活動内容に合わせていすやテーブル等を廊下やデッキに出し入れしながら行っています。	
	②	職員の配置数は適切であるか	4	4	年度途中で給食介助の職員を補充できました。	児童4名に対し指導員1名と人員配置は満たされておりますが、活動内容等に応じ職員が臨機応変に対応できるよう努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	4	車いす使用の子どもが利用することになった場合を考えるとバリアフリー化になっていません。古くて寒いのでストーブを使用して対応しています。	限られたスペースではありますが、子どもが安全且つ安心して過ごせるよう工夫しながら取り組んでいます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	3	こまめな清掃と消毒により関結な環境づくりに努めています。	施設の老朽化、用具や教材の収納場所の不足を感じつつ、日々整理整頓しながら対応していきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3		ホームページの整備に努めています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	必要と思われる研修を係で話し合い計画しています。	外部研修に参加したり、講師を迎えての研修などを行い、支援の質を高めるよう努めています。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	個別支援会議の場に相談支援員の参加を仰ぎ、計画作成にあたりより客観的な視点を取り入れられるようになりました。	・利用するにあたり子どもの様子を保護者から聞き取りニーズを把握したり、子どもの状況を把握し個別支援計画に反映しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・外部での発達検査結果、発達質問紙で発達状況を把握し、支援計画にいかしています。

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1	組長が個別の支援目標を分かりやすい表にまとめ、日々確認しながら支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	活動プログラムはクラス職員が分担して立案し、指導会議や毎日のミーティングで確認しています。活動の目的や子どもの様子に合わせて職員の役割やサポートの仕方をよく話し合い実施しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	他クラスの取り組みやインターネットなどからの情報を得たり新しいものに取り組んでいます。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	各クラスの職員で当日の担当や役割を打ち合わせ確認をしています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	支援後も同様、子どもの様子や支援の振り返りを行っています。クラス日誌の他、保護者とやり取りをする連絡帳やケースを記録します。支援の方法や目標に対する進捗状況を確認し、それらを次のステップアップや改善につなげています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	引き続き日々工夫しながら行っています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1		相談支援との連携を図るよう努めています。
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	1		
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	2		
㉔		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	2	保護者からの聞き取りに留まっています。	
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		引き継ぎ書を定型化したことで支援の情報ができる限り不足なく伝えられるようにしました。

の連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	2	市町村の書式に添った支援シートの作成の他、出来る限り対面での引き継ぎが行えるようにしています。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5		
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	4	感染拡大防止の必要から実施を見合わせております。	
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	2		
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	チームで対応することで保護者や親族へ真摯に向き合い、理解していただけるよう努めています。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	5		
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	必要に応じ電話や面談で話しを聞く機会を作っています。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	保護境を支える努力をしています。	
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	迅速に対応していると思います。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	学園だよりでは係で内容を確認しあい発行しています。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0		
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0		

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4		
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	3		保護者への周知は十分ではなかったため、マニュアルの見直しを行っているところです。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0		
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	1	てんかん発作対応マニュアルを作成し全職員の共通理解を図っています。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	嗜好調査を基に聞き取りし、工夫しながら対応しています。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0		
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0		
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	3	どのような場合にどのような身体拘束を行うかの具体的な事例の掘り下げを行っていません。	組織的に決定されていないため、取り組んでいきます。